

14. 和束町の建造物調査

宮田 匡

1. 概要

和束町では、和束町史の編さん事業を行っており、その一環で歴史的建造物を調査している。本年度は昨年度まで実施した悉皆（一次）調査で把握した歴史的建造物の中から町史に取り上げるものを抽出し、詳細調査（二次調査）を行った。新型コロナウイルス感染症の流行が引き続き懸念される中、調査にご協力いただいた地元の方々に感謝したい。

2. 調査内容

2022年度は、以下の日程・参加者で実施した。

日程 2022年4月15日（金）、5月23日（月）、9月26日（月）、10月17日（月）

参加者 岸泰子（京都府立大学文学部歴史学科准教授）、宮田匡（文学研究科史学専攻博士前期課程1回生）、川西優帆（歴史学科4回生）、松岡茉陽流（同）、大串香織（同3回生）、鈴木綾音（同）、鈴木優花（同）、林田実佳（同）

対象とした建造物は、正法寺・H家住宅・法成寺である。建造物の調査票作成、実測（平面図・断面図・配置図作成）、写真撮影などを行った。現在、現地で作成した図面を基に清書を行っている。



写真 法成寺本堂（岸泰子撮影）

編集後記

フィールド集報は、刊行当初より Adobe 社の InDesign を利用して組版作業を手作りでおこなっている。InDesign の取り扱いは、歴史学科文化遺産学コースのうち、考古・建築・地理の実習メニューに含まれ、本書の一部については、そうした実習のなかで学生が組んだものとなっている。

今年度のフィールド調査においても、各地で多くの方からのご理解とご協力を賜った。ここに改めてお礼申し上げる。歴史や文化遺産にかかる調査は一人では決して成しえないということを、今後も常に意識するように努めたい。(う)

京都府立大学文学部歴史学科

フィールド調査集報 第9号

編集・発行 京都府立大学文学部歴史学科

〒606-8522 京都市左京区下鴨半木町 1-5

発行日 2023年3月30日

印刷 株式会社 北斗プリント社

〒606-8540 京都市左京区下鴨高木町 38-2
